



2023年5月号

KYCFile

2023年5月号は、  
情勢記事、青商会活動紹介、MVM紹介、朝青企画、民族フォーラムin三重のチラシをお伝えいたします。

## 戦争の黒い雲

朝鮮半島を取り巻く情勢が穏やかではない。

2022年5月、尹錫悦大統領就任のあと、ウクライナへの軍事支援の可能性を示唆するような発言をしたり、中国に対しての『力による現状変更には反対する』との表明などにより、ロシア・中国の反発を招き、外交・安全保障問題レベルが深度を増している。その裏で子として3月には週69時間労働に関する改編案を発表するなど、生活や経済、外交に置いて、失策を続けていると断言できるであろう。

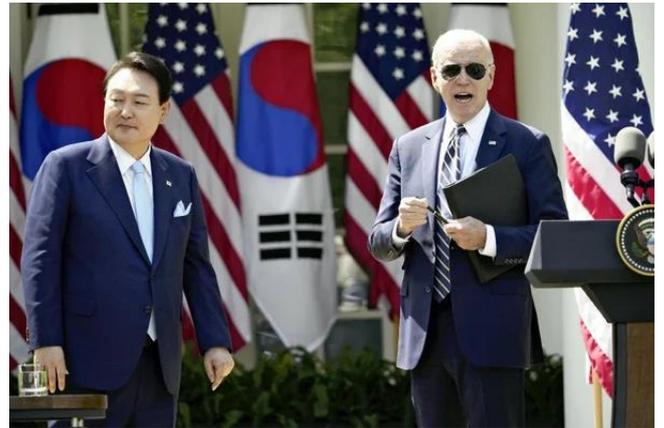
すべての人が驚愕したように、「日本は数十回にわたって歴史問題で反省と謝罪を表明している」と強弁しながら、強制徴用被害者らへの賠償を南の財団が肩代わりする『解決策』を打ち出し、かの有名は乙支5賊・李完用をも超える逸材ぶりを発揮している。

これまで、『冷戦状況』から『冷戦体制』への変容については、幾度か発してきたのだが、この冷戦体制を作るうえでの要がまさに、米・日・韓の三角軍事同盟からの軍事体制への変容と言える。

4月24日からの大統領訪米、そしてそれを前後して交わされた米国と南との約束事項はすなわち、朝鮮への侵略的軍事政策が危険な実体として浮かび上がったものと言えることができる。

『平壤占領』・『斬首作戦』・『核による先制攻撃』・『全面戦争を仮想した大規模軍事演習の敢行』。これらは朝鮮半島がいつどの瞬間に爆発するかもしれない火薬庫と化していることを意味している。

**一触即発**。これが、現朝鮮半島の情勢である。6月にはまたも全朝鮮地域において歴代最大規模の連合同火力撃滅訓練なるものが行われる。



日本の空気もやはり尋常ではない。Jアラートの発信を始めとするヒステリックの高揚、自衛隊に対して朝鮮の人工衛星への破壊措置命令、迎撃ミサイルPAC3の導入、政府・自治体の共同で行われる『北朝鮮ミサイル発射を想定した住民被害訓練』など、じめじめと反共和国敵対危機を造成していつているように見える。

まさに、この様相は、戦争前夜である。先日、ある地方会長と車中で朝鮮について語った。『朝鮮の経済水準はいまどれくらい地位にいるの?』『世界基準でいうと100位くらいだね』『そんなに!?(低いのか、という反応)』

朝鮮はもちろん社会主義強国実現のための建設ラッシュ中であるし、これを一つの戦争に匹敵する重要なタスクとして遂行している。経済制裁の中、それを無効とするものは何を差し置いても『**発展**』しかない。経済制裁でどれだけ苦しめようが、朝鮮を屈服させることはできない。これを分からせ示さなければならぬのである。

それほどの建設の中、あえて朝鮮の経済レベルを貨幣目線で語ると上記のようになる。しかし深刻なのは、『いつ戦争が起こるか分からない』という中で建設を推し進める困難さである。戦争を想定したインフラ整備、国を守るための不可避な出費。

それを誰よりも分かっているのは、朝鮮の人民たちである。当たり前であろう。その生活を享受するのは人民なのだから。

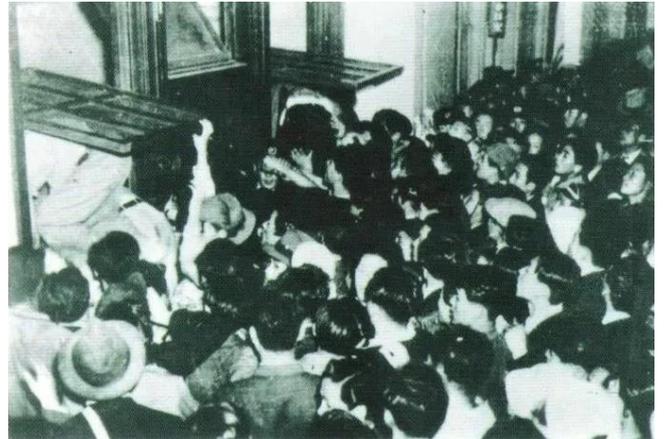


我々は、民族教育権を中心とした朝鮮人として生きる主権を誇示できている所以が間違いなく朝鮮ということからよく目を背ける。日本での生活がある故である。しかし、**ミサイル試射や衛星発射を持って朝鮮が何をなそうとしているのか**、ということには地に足をつけ、胸に刻むべきである。**人民を守るため、そして戦争を終わらすため**である。

今、朝鮮半島にはいいがたいほどの切迫した戦争の雲が漂っている。情勢は緊迫し、それは激しさを増すであろう。アメリカや南の欺瞞的な対話にはすでに応じかねる。『**朝鮮に対しての敵視政策をやめる**』、これのみが対話の条件であるからである。

次の対話は『無条件な平和構築の意志』を前提として行われる。それは、『**冷戦体制**』の瓦解を意味するし、アメリカを中心とする世界を夢見た者たちからすれば耐え難いものであろう。しかし、そうなること以外に朝鮮半島を火薬庫たらしめる事由を取り除くことはできないのである。

4.24から75年。4.24は兵庫（神戸）だけのものではない。全国のウリハッキョを守り闘った同胞たちの熱と渴望、子どもたちに対する責任感の爆発であった。想起してみよう。日本が歴史上、『**軍隊をもって民衆を制圧した事例**』は、沖縄以外には4.24のみである。



4.24のとき、学校（という建物）は奪われた（一部残ったが）。しかし、今我々の民族教育・ウリハッキョは残っている。**先代たちは、ウリハッキョを守り抜いたし我々につないでくれたのである**。さて、今、我々は何を守るべきなのか。子どもたちの未来を守ろう！こう謳うのは、実は容易い。子どもを守るのは親・親世代の一般的な責務でもあるのだから。しかし、『朝鮮人として生きる』（国籍を言っているのではない）、この選択をするには覚悟がいる。いま、それを根こそぎ奪わんとする明確な対象が内にも外にもいるのだから。

朝鮮が守っているのはそれであり、その闘いの中で、我々は朝鮮とつながっているのであり、だからこそ『**朝鮮人として生きることを選択した者たちの祖国**』と、朝鮮を名指すのである。

情勢は依然厳しいであろう。であるがゆえに、ゆるぎない確固とした、根を持って地に足をつけ、子どもたちの未来は世界に向ける、そのような思考を持ちたいものである。

家 > 全国の青商会活動をご紹介 > NEWS 車

京 京都・伏見青商会

📅 4/8 📍 山口県某所



# 第3回醍醐花火大会

同胞はもちろん多くの近隣住民と京都朝鮮初級学校が位置する醍醐学区の自治会にも参加いただき総勢400人が参加！

地域貢献と多文化共生社会の構築に貢献しました。

#青商会花火 #地域貢献

👍 いいね! 💬 コメント ➦ シェア

新 新潟県青商会

📅 4/2 📍 新潟ハッキョ



# 一歩ずつ前進

8/11に開催するピピンパフェスタについてアツク協議！

同胞が集まる機会が減りましたが新潟県同胞社会を盛り上げるため引き続き奮闘する新潟県青商会にご注目ください。

#ピピンパフェスタ #やっちゃえ

👍 いいね! 💬 コメント ➦ シェア

滋 滋賀県青商会

📅 4/23 📍 滋賀ハッキョ



# キムチマーケット

滋賀県青商会の新しい財政事業キムチマーケットが始まりました。

準備した分は完売！美味しいキムチを売ってウリハッキョを為に汗を流します。次回は5/21(日)！

#キムチ販売 #ハッキョ応援 #新規財政事業

👍 いいね! 💬 コメント ➦ シェア

三兵 三重県青商会 兵庫県青商会

📅 4/10 📍 兵庫県某所



# 実行委員会と懇親会

フォーラム開催に先立ち、フォーラムの活動や実績、経験を聞くため、兵庫まで行きました。

『忙しいと思うけど、その忙しさが三重の糧となる。共に頑張りましょう！』と激励の言葉も頂きました。

#交流 #フォーラム #魂

👍 いいね! 💬 コメント ➦ シェア

東 東京都青商会

📅 4/23 📍 東京中高



# ピカピカフェスティバル

クーポンオリ達のために、日ごろから青商会を応援してくれるすべての方々のために開催されたフェスティバル。当日は1300人が参加、青商会が汗を流し奮闘しました！

#ピカピカ #クーポンオリ #イオソ #革新

👍 いいね! 💬 コメント ➦ シェア

福 福島県青商会

📅 4/8 📍 福島ハッキョ



# ALL東北プロジェクト

オール東北プロジェクトの一環として行う東京歌舞団による歌舞団ツアーが福島にてスタートしました！今後も青森、秋田、岩手、山形、宮城で同胞たちが集まる歌舞団ツアーを開催していきます！

#チャリティ #団結 #ボウリング

👍 いいね! 💬 コメント ➦ シェア



● KYCファイルでは、毎月各地方青商会からの推薦に基づき地方・地域青商会のMVPを紹介します。

● MVMの成果、経験を見習い、みんなで青商会活動を盛り上げましょう！



- 茨城・中央地域青商会
- 鄭翔 鄭翔燦 (33歳)

学校所在地域青商会である中央地域青商会の新しい学校支援、財政事業として農業事業を発案しました。プロトタイプとして学校の花壇を利用し、仕事前の早朝7時から種植えをしエゴマとサンチュの栽培を開始しました。ご注目ください！

- 宮城県青商会
- 朴一成(33歳)

4月8日に他団体交流があった際には朝青との合同ボウリングモイムの実行委員長としての役割を見事に務め上げ新型コロナウイルス流行以降、数年ぶりとなる大型行事を成功に導きました。

今後、宮城をより活気づける活動を展開する上で中心的な役割を担う注目株です！



- 愛知・名東地域青商会
- 孫華那

4月20日愛知県青商会が主催するゴルフコンペ、第6回ヘバラギチャリティーカップにて当日スタッフとしてコンペ成功に大きく貢献しました。

- 九州・遠賀地域青商会
- 崔純彰(36歳)

遠賀家族交流イベントを地域最大規模で大成功させたほか、地域花見でも中心的な役割をこなしました。

また、九州青商会ALL九州生活文化部長として、南九州地域青商会へのサポート事業や6月のスポーツフェスタに向け、献身的に活動を行っていきました。



- 長野県青商会
- 盧志元 (41歳)

長野県下同胞花見モイムや青商会OB会など全ての集まりに参加し、同胞たちだけではなく学校を応援して下さる日本の方々との交流活動で模範となっています。また、チャリティーゴルフ協賛集めなど忙しい中でも、会員交流BBQモイムを企画し、学校・同胞・会員のために誰よりも汗を流しています！

今月号も必見！朝青紹介コーナー！  
朝青から青商会へ、未来へのバトン繋いでいきましょう！

各分野で活躍するスーパーセセデたちを紹介！

# Sesede's Interview



一橋大学社会学研究科

## 朴讃星

プロフィール

ぱっ・ちゃんそん／

1999年生／東京第5初中・東京朝高・

朝鮮大学外国語学部卒／

一橋大学社会学研究科・地球社会研究  
専攻修士課程1年／

趣味は読書、ランニング、テコンドー

朝鮮大学を卒業し、今年の4月から一橋大学大学院・国際社会学の分野を専攻しているチャンソントム。研究題材は「食文化、エスニックアイデンティティ」、論文の題名は「焼肉の食文化からみる在日朝鮮人の自己意識の継承と変容について」。なんとも興味深い論文テーマである。

美術部だったチャンソントム。日本と朝鮮、南朝鮮の学生たちとの合同美術展である「オリニ美術展」で小学生のころから朝鮮に行く経験、そして高校の頃高校無償化地方判決の瞬間に直面した経験から、今まで自分が当たり前と思ってきたウリハッキョ、同胞社会という存在について、もっと学びたい、客観的に自分自身を捉えるようになりたいと思い、朝鮮大学への進学を決めたという。

大学1年の頃、今度はオリニ美術展の引率として朝鮮を再訪。そこで初めて出会った日本の学生と交流する中で、さらに学ぶ重要性を感じたというチャンソントム。交流した学生の「一度朝大に行ってみよう」との一言から、今度は朝大で「朝日大学生友好ネットワーク」の活動を共に励むことに。自分自身について深く学ぶ朝大での勉強、その知識を持って在日朝鮮人の存在を対外的に広げていく実践活動の繰り返しで、「ウリ問題」を自ら独学で学ぶようになり、大学院進学という道を意識するようになったという。在日朝鮮人という歴史的存在をより生活的に感じられるような学術的な貢献をしたいとの思いから、社会学の分野、中でも「焼肉」の食文化を選んだという。民族としてのアイデンティティを確立しつつ、他者との交流と対話を大切にしているチャンソントムの人柄が感じられるインタビューであった。

## Let's検索! 今月のセセデword

AI(人工知能) とは



AIとロボットの違い	
AI	ロボット
学習データから推測を導き出し、予測を立てる	自動的に行動できるプログラムを組んだ機械
自ら行動を起こせる	自ら行動を起こせない(機械作業)
形はなくてもよい	身体が必要

AIとは、Artificial Intelligence (人工知能) の略。コンピュータがデータを分析し、推論(知識を基に、新しい結論を得ること)や判断、最適化提案、課題定義や解決、学習(情報から将来使えそうな知識を見つけること)などを行う、人間の知的能力を模倣する技術を意味する。AIを支える技術は大きく①エキスパートシステム ②機械学習 ③ニューラル・ネットワーク ④ディープラーニング(深層学習)がある。現在の人工知能の中核を担っている機械学習とは、コンピューターがデータを自動で学習し、データのパターンやルールを発見する技術。発見したパターンなどの情報をもとに、特定分野の予測・分析を行う。現在、人工知能ができることは、データに基づく予測、画像認識、音声認識、自然言語処理の4つ。主に自動車や医療、製造業の分野で活用されている。

## 【今月の朝青PICK UP!】

 chochong.tokyo



太陽節を迎えた4月15日。朝青東京では4年ぶりとなる《太陽杯2023》を開催しました😊 当日参加者は目標の300名を超え、なんと324名の朝青員が参加しました👏  
1部では2つの会場にわかれボーリングを行い、団体戦(支部対抗)、個人戦を楽しみました🎳  
2部ではパーティー会場に集まり、全支部で交流会を行いました。  
今後も朝青東京が全国の見本となれるように一致団結していきます!

#朝青東京  
#太陽杯2023

# 우리민족포럼 코리아

## UriminjokForum2023

이어가자! 미래. 용을 쓰자!  
-우리 마음 하나로 모아-

2023.9.17 (Sun)

13:00-16:00

柿安シティーホール 大ホール

